

死ぬか生きるかの状態、支援は一回につきではダメ

上野議員が総括質疑で強調

6月定例議会が2日から始まりました。今定例会には「新型コロナウイルス対策議会」と呼んでもいいほど、新型コロナウイルス対策関連議案が多く提出されています。議員の質問も一般質問を含め新型コロナウイルスが中心となります。

新型コロナウイルスの影響で困っている人たちにいつときも早く支援の手を、ということでは先行議決することになった一般会計補正予算（議案第57号）などについては、総括質疑、委員会審査を経て同日の午後7時過ぎ、全会一致で可決されました。

総括質疑では、杉田議員、上野議員、滝沢議員、江口議員が「切迫した

企業が多い中で、13億5千万余の補正予算では不十分でないか」「財政調整基金を大きく活用する提案をしなかったのはなぜか」「新型コロナウイルスとの共生を視野に入れた対策が必要だ。どのような施策を打つ考えか」などといった質疑を繰り返しました。

日本共産党議員団の上野議員は、鶴の浜温泉のことなどを例にあげ、「正直なところ、困っている人たちの状態にまだまだ応えていないと実感した。

（鶴の浜温泉では）暮れ前からの予約はほとんどキャンセル、法事などのシーズンに入っても予約は全く入らない、海水浴のシーズンもそう、本当に



死ぬか生きるかの状態がある。きょう明日にもつづれるかも知れないなかで、持ちこたえられる状況をつくってほしい。事業継続の支援についてもう一回こっそりではダメだ」と訴えました。

市長は新



【スイカズラ】再掲。常緑つる性木本。漢字で「吸い蔓」と書きます。細長い花の奥には蜜があります。写真の黒いのはクマンバチです。蜜を吸っているのがわかるでしょうか。花期は5月～7月です。花の色は白から黄色へと変化します。花言葉は「愛の絆」「献身的な愛」。6月3日、吉川区代石にて撮影しました。

型「新型コロナウイルス対策のために取り崩した財政調整基金について、「金額の多寡だけではない。補正予算のなかであと何が足りないか議論してほしい。プレミアム付商品券などのように波及効果が出るものもある。そうしたところも見してほしい」とのべていました。

上野議員はまた、「今後の適時適切な対応とは具体的にどんな対策か」とも訊きました。市長は、「終息までは相当の期間が必要であり、それまでは、市民は『新しい生活様式』などの感染症対策、事業者は感染防止を図りつつ経済活動の活性化に向けた取組が肝要。市としては、新しい生活様式の定着化に向けた取組、発熱外来やPCR検査センターの設置を含む医療提供体制の拡充に向けた取組を、県や関係機関と連携して進める」と答えていました。



委員会審査はどの委員会も活発で、「（新型コロナウイルス対策として）スクールバスを増車する対象が大瀧小学校だけとなった理由は何か」「事業者支援給付金は売上の減少が50%に達していないところも必要ではないか」「新型コロナウイルス感染防

止の啓発などに取組むとして広告業務委託料5042万円の内訳はどうか」などの質問が出ました。

総括質疑に登壇した議員はいずれもベテラン議員でしたが、委員会審査では新人議員が積極的に発言していて、新鮮でした。イラストは総括質疑、文教経済常任委員会審査の様子です。

事業継続助成金

申請は1256件

3日の市議会文教経済常任委員会で、産業政策課は、新型コロナウイルス関連で市が行う緊急支援策の状況について明らかにしました。そのなか

で、雇用調整助成金申請費補助金については、6月2日現在、110件、事業継続支援緊急助成金については、1256件の申請が出ているとのこと。まだ余裕があります。大いに利用してください。

はしづめ法一の活動レポート

No.1962 2020.6.7
 発行・編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず
 Tel 025-548-3628
 通じないときは 090-5392-1961
 E-mail hasiznyg@ruby.ocn.ne.jp
 URL <http://www.hose1.jp/>

ブログ「ホーセの見え方」はこちら

橋爪法一 検索

春よ来い

第六〇九回

イコイコイコ

やはり家はいいなのでしょうね。病院から戻った日、母は家族の者や従姉とたつぷり話をし、何度も笑顔を見せつけました。

新型コロナウィルスの感染の心配から、いま、病院では、入院患者はお医者さんや看護師さんなどと話はできて、家族との面会はまずできないのが現実です。

それだけに、退院した母と言葉を交わすことができるうれしさは格別でした。おそろく、母も同じだと思います。

お昼前、わが家に戻った母は自分の寝室に行き、ベッドの上で休みました。「なんか、飲むかね」と聞いたら、「サイダー」と答えました。母にとって、サイダーは自宅だからこそ堂々と飲めるものなのでしょう。少し飲んだだけで、「うんめー」と言いました。

母との対面を楽しみにしていたのはわが家の人間だけではありません。すっかりわが家の一員となったネコたちも同じです。二匹のネコが母の寝室に入って行くと、母は、ネコたちに声をかけながら体を伸ばし、「イコイコイコ」をいっていました。

午後からは、大島区出身で吉川区に住んでいる従姉(いとこ)がわが家に戻ってきました。先日、母が再入院したと伝えたら、「おれ、会いたかったのに……」と切ない顔をしたので、特別、事前に知らせておいたのです。

日頃から母を自分の母親と同じくらい大事にしてくれている従姉ですが、「おばあちゃん」と声をかけたときも、最高の優しさでした。

従姉が持ってきてくれた美味しいプリンをコタツのテーブルの上に出してから、以前と変わらぬスタイルで従姉と母の会話がはじまりました。

従姉は「うち、いいだろね」と言った後、「ばあちゃん、耳、遠くなったね」とも言いました。実際、この日も母は、「な

した？」を何度も使っていました。「なした？」は「なんと行ったがだ」という意味です。

久しぶりに母と会った従姉は、自分も通い始めたデイサービスのことを中心に話してくれました。母と共通の話題の方が母も関心を寄せてくれると思ったのでしょう。

「おれ、デイサービス、週二回行ってるけど。〇〇〇の大工さんなど男しょいなるよ。おれには、野菜づくり、手伝いしてくれてが……」

従姉の話聞きながらも、母は時どき目をつむってしまします。以前よりも疲れやすくなっているようです。話の途中で、居眠りのことを気づかれたと思ったのでしょう。母は、「おれ、ねぶって顔してダメんがど」と先手を打つように話しました。

この日は従姉が帰ってから、私は事務所へ行き、デスクワークをしました。その間に母は、金沢から愛知県に移住した次男夫婦とその子どもリョウ君と話ができました。タブレットを使った、いまはよりのテレビ電話です。

十数年前、大学を卒業し、わが家から巣立ち、よそで暮らすことになった次男に対し、「いいか、わりいことしんな」と言ったのは母です。一番かわいがった孫から、テレビ電話で「ばあちゃん、元気かね」と声をかけてもらい、喜んだのは言うまでもありません。

そして、母は昨年のお盆以来会っていない、ひ孫のリョウ君の元気な姿も見る事ができました。どうやら積み木遊びをしていたようです。テレビ電話の画面で動くリョウ君を見た母は、右手を出して「イコイコイコ」をしました。

母にとって、この日のテレビ電話は初体験でした。早く新型コロナが収まって、ひ孫のリョウ君をだっこし、本物の頭をイコイコイコできる日が来ますように。

新型コロナ感染症の影響による減収補てん 49施設の指定管理者に1億1192万円

上越市は新型コロナウィルス感染症の影響により利用料金収入などが減少した49施設の指定管理者に対して、市と指定管理者との協定にもとづき、減収分を補てんすることを決めました。補てん期間は4月から1年間。今議会に提案された一般会計補正予算には、4月からの3ヶ月分の補

てん額が計上されました。

左の表は49施設のうち、観光施設などへの減収補てんの一覧(補てん額の単位は千円)です。

市では、本年度3月分についても減収補てんを行ってきました。このときは、リージョンプラザ上越、市民プラザなどの24施設、3357万円となっていました。

早く収まってもらわないと困りますね。

指定管理観光施設等への減収補てん一覧表

施設名	補てん額	指定管理者
くわどり湯ったり村	4,544	リフレ上越山里振興(株)
ヨーデル金谷	3,416	リフレ上越山里振興(株)
牧湯の里深山荘	1,605	(株)太平堂
柿崎マリンホテルハマナス	6,159	柿崎総合開発(株)
大湯健康スポーツプラザ鵜の浜人魚館	8,284	(株)大湯地域活性化センター
吉川スカイトピア遊ランド	1,530	(株)みなもとの郷
吉川ゆっつりの郷	15,243	(株)みなもとの郷
板倉保養センター	6,334	黒倉ふるさと振興(株)
ゑしんの里記念館	17	一般財団法人ゑしんの里観光公社
三和ネイチャーリングホテル米本陣	11,016	三和振興(株)
うみてらす名立	15,866	(株)ゆめ企画名立

上越地域各消防署における 空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	5月27日(水)	6月3日(水)
上越南消防署	0.053	0.057
上越北消防署	0.040	0.050
新井消防署	0.047	0.040
頸北消防署	0.050	0.050
頸南消防署	0.053	0.057
東頸消防署	0.050	0.050
高士分遣所	0.050	0.053
名立分遣所	0.050	0.057

